


(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	花巻市役所 生涯学習部
実習期間	平成30年2月19日 ～ 平成30年2月23日
学生氏名	黒田紫園
実習プログラム	<p>1日目：総合政策部秘書政策課「花巻市総合計画について」 生涯学習部スポーツ振興課「スポーツ振興の取り組み、施設見学」</p> <p>2日目：生涯学習部生涯学習課「生涯学習の取り組みについて」 生涯学習部国際交流課「国際交流の取り組みについて」 商工観光部観光課「いわて花巻空港 台湾便見送り」</p> <p>3日目：生涯学習部賢治まちづくり課「宮沢賢治関連施設見学等について」 総合政策部人事課「退職職員に係わる事務処理について」</p> <p>4日目：生涯学習部高村光太郎記念館「高村光太郎記念館運営業務について」</p> <p>5日目：建設部都市再生室「花巻市リノベーションの取り組みについて」 生涯学習部文化会館「花巻市市民劇場の準備について」</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>公務員の仕事内容は本当にたくさんあるという印象を受けました。同じ課の中でも書類の整理、お金の管理など、それぞれの役割があったり、業務内容の規模が大きいものから小さいものまであったりと、幅が広いと感じました。また、デスクワーク中心のイメージが強くありましたが、外に出てお使いをするなど、意外な業務もありました。また、公務員になるためには、学校で習ってきた勉強とは違って、その地域の歴史や文化、土地などを知ることや、広い分野の知識が必要になることも学びました。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>今回のインターンシップを通して学んだことや課題を意識していきたいです。特に、市や国内の情勢だけでなく、世界の情勢も知っていかなければならないと思いました。大学の中でも、公務員に関することを学べる機会はたくさんあると思います。新聞やテレビのニュースにも関心を持って、社会について考える時間を増やしていきたいです。</p>
インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300字)	<p>みなさんの人柄が非常に温かかったです。実習の担当でなくてもパンフレットを下さる方や、気軽にお話して下さる方ばかりでした。仕事の様子は黙々としている感じでしたが、人との接し方や関わり方は穏やかで、環境の良い現場でした。また、職員の方々はその地域の魅力をたくさん知っていたので、まちづくりに対する情熱が伝わりました。自分の好きな地域のために働くことができるのは、やりがいがあると思います。また、実習中に貸して下さったネームプレートに、公務員の心得のカードがあり、意識づくりも徹底しているところにも感銘を受けました。</p>
写真 (1～3点)	

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	花巻市役所 地域振興部
実習期間	平成 30年 2月 19日 ~ 平成 30年 2月 23日
学生氏名	池田知美
実習プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ● 1日目 オリエンテーション ● 2日目 市長講和 地域づくりワークショップ ● 3日目 地域おこし協力隊の密着取材 ● 4日目 高村光太郎記念館運営業務等 ● 5日目 花巻市リノベーションについて 市民劇場の準備作業
学び・気づき (300字程度)	<p>花巻市ではコミュニティ会議と行政区と地区をまとめた名前が2つあり、それぞれに活動と役割があるのだが、私は花巻市で生まれ育ったにも関わらず2つの違いをはっきりわかっておらず、勉強不足を感じたのと同時にもっと地域に関わらないと地域課題について考えることが出来ないと学んだ。2日目に地域づくりを考えるワークショップに参加させていただいて、学校では想像でしか考えることの出来ない、実際に起こっている具体的な問題や住民の生の意見や声を聞くことができ、座学と現場のギャップを感じた。3日目に地域おこし協力隊に密着取材させていただいた時に、この地域に移住して3年目でありながら住民の方たちとの関係を築きあげられていて、地域づくりには住民からの信頼が大切なのだと改めて気づいた。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>インターンシップを通して特に感じたことが行政と住民のつながりだ。そこでこれからは、ワークショップや私が参加しているボランティアサークルなどに積極的の取り組み、沢山の人と交流を深め信頼関係の輪を広げていきたい。</p> <p>今回、沢山の職員の方たち話す機会や講演会に参加させていただき、課題に対する発想の違いについて考えさせられることが何度もあった。それは基本知識と多く経験からくる発想や考えと、私の拙い考えのギャップであった。このギャップを少しでも埋めるためにも大学生活で多岐に渡って情報を集めていきたい。</p>
インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300字)	<p>花巻市では花巻市総合計画は長期ビジョンを3つの中期プランに区分して施策がおこなわれ、さらにそれを具体化した目標と施策があり、実際に何を行ない、完成がどうなるのかが明白にされていて住民にもわかりやすい言葉で書かれているものがあった。社会の流れに合わせた地域おこしや情報発信が行なわれ、SNSを活用するものは若手の得意な職員が行なうなど働きやすそうな環境であった。</p> <p>職員の方たちは住民との関係を大事に思い、話しかける時も話しを聞く時も相手の立場に立って考えられ、接しられていて、花巻市の住民が優しいは市職員からなのだと感じた。</p>
写真 (1~3点)	